

第515回 IBC番組審議会

1. 開催日時 平成18年12月13日(水)午前11時
2. 開催場所 デジタルセンター3F Dホール
3. 委員の出席
- | | |
|---------|-------------|
| 委員数 | 11名 |
| 出席委員数 | 7名 |
| 出席委員の氏名 | |
| 委員長 | 吉沢 正則 |
| 副委員長 | 田代 高章 |
| 委員 | 伊藤 史典 熊谷志衣子 |
| | 小松 務 澤口たまみ |
| | 宮澤 徳雄 |
| 欠席委員の氏名 | 河村 泰信 高橋 健悦 |
| | 米谷 春夫 矢佐 俊幸 |
- 会社側出席者
- | | |
|-------|----------|
| 阿部 正樹 | 代表取締役社長 |
| 川島 敬司 | 常務取締役 |
| 柴田 継家 | 報道局長 |
| 川上 隆 | ラジオセンター長 |
| 鎌田 英樹 | テレビ編成局長 |
- 事務局
- | | |
|-------|------------|
| 馬場由紀子 | 番組審議会事務局長 |
| 小笠原 勉 | 番組審議会事務局次長 |
4. 議題 『今年一年の放送を振り返って』

5. 議事の概要

<委員の主な発言>

- ・2006年を振り返ると、トリノ冬季五輪、野球のワールドベースボールクラシック、サッカーのワールドカップなど、世界的な規模でのスポーツイベントが多く、スポーツ番組が楽しめる一年だった。
- ・ニュースエコーは、朝ズバッ！などと並んでIBCの看板番組だと思う。8000回という節目のニュースエコーは、内容が充実していて見ごたえがあった。浅見アナは視聴者を代表して実際に外に出て取材することをもっと多くしたほうがいい。そうすることによって、レポートも平面的ではなく、視聴者にとってより身近になると思う。
- ・今年はスポーツがとても面白く、スポーツがなくなったら何を見たらいいの？というくらい楽しませていただいた。世界バレーも良かったが、試合の前後に若い歌手たちが出て盛り上げるやり方には疑問を感じます。スポーツは真剣勝負の世界ですから、それだけで十分見ごたえがあるし、あのような騒々しい応援は必要ないと感じました。
- ・ラジオの「方言詩の世界」が気に入っています。今年はCD化していただいたので、折に触れて聞いています。岩手で生まれ育った方には当たり前のように思われるかもしれませんが、私にはすごく新鮮で何度聞いても飽きない。継続して放送していただきたいし、放送時間帯も検討していただければと、個人的には思っています。

<社側の発言>

- ・今年は放送界にとりまして大変歴史的な一年でした。全国の放送局がデジタル放送を開始し、新たなシステムが動き出したことです。我々も気を引き締めて新しい時代に対応していきたいと思っております。カバーエリアを100%まで持つていくには、資金力を初めとして並大抵なことではないと思いつつも、社会的責務があると自覚している次第です。
- ・今年一年間、貴重なご意見をいただき本当にありがとうございました。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。